

<b>学校教育目標</b>	「健康・自主・実践・愛」							
	心身を鍛え、自ら思いをもって、生き抜く！ ○自ら進んで学び、自ら生きる力を創り出す人を育てます。(知・自主) ○自分を律する態度と思いやりを持って行動できる人を育てます。(徳・愛) ○心身ともに健康で、たくましく生きる人を育てます。(体・健康) ○志や目標をもち、持続可能な社会の実現に向けて、他者と協働できる人を育てます。(公・開・実践)							
<b>学校概要</b>	創立 39 周年	学校長	山本 一恵	副校長	井腰 隆夫	3 学期制	一般学級: 10	個別支援学級: 2
	児童生徒数: 351 人		主な関係校: 横浜深谷台小学校・深谷小学校・大正小学校					

教育課程全体で 育成を目指す資質・能力	中 ブロック	小中一貫教育推進ブロックにおける 「9年間で育てる子ども像」と具体的取組
主体的に学ぶ力 自分づくりに関する力 言語能力	深谷中学校 横浜深谷台小学校 深谷小学校	○自ら学び ふれあい 互いの思いを認め合いつながる 深谷中ブロックの子 ○「自ら学ぶことのできる」資質・能力の育成により、学力向上を推進。 ⇒「わかる」授業の実践、授業参観や研究会への参加 ○「互いの思いを認め合える」資質・能力の育成により、良い人間関係の醸成を推進。 ⇒Fph理念の共有、小中の情報交流、専任や小6と中1の学年職員の交流 ○「つながり合える」資質・能力の育成により、自己肯定感・自己有用感を高める。

<b>中期取組目標</b>	○「チーム深谷」として全教職員で協働して活力と魅力のある学校づくりを目指します。 ・学習の基礎基本の確実な定着とともに「見通す・振り返る・つなげる」学習活動を計画的に取り入れ、生徒が主体的に取り組む授業の実践を目指します。 ・授業や様々な行事、自治的活動等を通して、生徒の自己肯定感を高め、協働協力する態度を育みます。 ・あいさつの奨励や規範意識を高め、思いやりと福祉の心、物事の善悪を正しく判断する心を育みます。 ・地域の人との関りや多様な環境から学ぶ機会を通して、子どもの豊かな成長を支えるとともに家庭、地域との連携を推進します。
---------------	---

重点取組分野	具体的取組
<b>生きて はたらく知</b>	①校内授業研等で授業を公開し、主体的・対話的で深い学びを意識した指導方法の工夫改善を図る。 ②生徒による授業評価を実施し、集計結果をもとに授業改善を行う。 ③放課後や長期休業中の学習会の充実を図る。
<b>豊かな心</b>	①登校支援アプローチ計画に基づく支援の充実を図る。 ②道徳教育の充実を図り、人権意識の感度を高くする。 ③集団活動や体験活動の充実を図り、自己肯定感、自己有用感を育てる。
<b>健やかな体</b>	①一校一実践運動の「ソーラン節」を通して体力向上を図る。 ②外部機関(ヘルスマイト)と連携し、食育指導の充実を図る。 ③関係機関と連携し、喫煙・飲酒・薬物乱用の防止に関する教育の充実を図る。
<b>安全管理</b>	①事故未然に防ぐため、生徒の活動を常に教職員が見守る指導体制を工夫する。 ②学校施設の安全点検の充実を図る。 ③緊急事態発生時に適切で迅速な対応ができる取組を組織的に行う。
<b>特別支援教育</b>	①特別支援教育に関する職員研修の充実を図る。 ②生徒一人ひとりの教育的ニーズに応じた「取り出し授業」の充実を図る。
<b>地域連携</b>	①地域行事への参加や奉仕活動を推進する。 ②学校ホームページによる学校の情報発信を行う。 ③地域学校協働活動推進員や学校評議員会との連携を推進する。
<b>a14</b>	a22
<b>a15</b>	a23
<b>いじめへの対応</b>	①いじめ撲滅の理念(Fph)を全校で共有し、生徒一人ひとりの理解を深める。②全教職員のいじめに対する感度を高くするとともに教育相談や生活アンケート、Y-Pアセスメントにより細かな変化を見逃さない体制を作る。③いじめ防止対策委員会を月1回以上開催し、認知された案件の経過確認を丁寧に行い、再発防止に努める。
<b>人材育成・組織運営(働き方改革)</b>	①メンターチームを組織し、ミドルリーダーを中心としながら月1回程度の自主研修を行い、経験の浅い職員の育成を図る。②校内授業研究や研修の効果的な実施により、授業力・教師力の向上を図り、学び続ける教職員を目指す。③教職員全員参加のカリキュラムマネジメントを実施することで、一人ひとりの組織運営への意識を高める。④働き方改革の視点から、日々の業務の見直しを行う。

